※令和４年度以降入学生用

学校番号	３１３

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	言語文化	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「新編　言語文化」　（大修館書店）						
副教材等	「常用漢字ダブルクリア　四訂版」（尚文出版） 「新訂版　最新国語便覧」（浜島書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業で課せられた作文や発表の課題に対して、自ら考え、周囲と協働しながら考えを整理する習慣をつけてください。
・現代文や古文など様々な文章を通じて「読む能力」を向上させ、また文章から考えたことや感じたことを伝えるための「書く能力」を身につけてください。
・学習目標をたて、定期考査や小テストに計画的に取り組んでください。また、提出課題は期限を守り、評価基準を理解して取り組んでください。

２　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
（１）生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
（２）論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
（３）言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その性質を理解し適切に使っている。また、我が国の言語文化について、理解を深めている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、生涯にわたる社会生活の中での他者との関わりにおける伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり、深めたりしようとしている。	言葉を通して他者や社会に関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしている。また言語感覚を磨き、言語活動で効果的に活かそうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	日本語の特色にふれ、表記についての理解を深める ［教材］現代文 「漢字と仮名の使い分け」	a：我が国の言語文化の文化的背景について理解を深め、文章を通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[書]：「書くこと」において、日本語の表記の特色を捉え、筆者の主張に適した具体例を調べ、まとめらることができる。 c：文章全体を捉えるために、使用されている言葉の意味や漢字の読み書きを習得し、進んで言語活動に活かそうとしている。また日本語の表記の特色について筆者の主張をとらえることに興味をもち、表記について調べたり考えたりしようとしている。	・定期考査	・ワークシート	・ワークシート ・学習計画シート
	古文に親しみ、古文で用いられる言葉や構造についての理解を深める ［教材］古文 『宇治拾遺物語』 ～「十二の「子」文字」 【ことのは⑦⑧】 「古文の言葉と仮名遣い」 「文の構造」	a：我が国の言語文化の特質や我が国の文化について理解している。 b[読]：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確にとらえることができる。 c：積極的に仮名遣いや古文の構造を理解しようとしている。また作品に興味をもち、物語の内容（漢字の読みの多様性）を積極的に読み取ろうとしている。	・定期考査	・ワークシート	・ワークシート
	日本で受け継がれてきた自然観や美意識についてまとめ、自分の考えを深める ［教材］現代文 「季節の言葉と出会う」	a：言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 b[読]：「読むこと」において、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈できる。 c：文章全体を捉えるために、使用されている言葉の意味や漢字の読み書きを習得し、進んで言語活動に活かそうとしている。また日本の伝統的な自然観や美意識について筆者の主張をとらえることに興味をもち、季語や日本独特の自然の味わい方に対して関心をもっている。	・定期考査	・ワークシート	・ワークシート ・学習計画シート
	古典の題材から、日本の伝統的な文化への理解を深める ［教材］古文 『徒然草』 ～「神無月のころ」 【ことのは⑨】 「用言の活用」 【古典参考図録】 「古典の暦」	a：古典の世界に親しむために、古文に使われる用言のきまりや古典特有の暦の表記について理解している。 b[読]：「読むこと」において、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈できる。 c：随筆文学に興味をもち、作者の物の見方や感じ方を読み取ろうとしている。また古典の世界についての理解を深めようとしている。	・定期考査	・ワークシート	・ワークシート

※令和４年度以降入学生用

二学期	現代作家の作品にふれ、現代の言語文化についての理解を深める ［教材］現代文 「水かまきり」	a：文学作品を通じて、文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 b［読］：「読むこと」において、現代文学の文章の構成や展開、表現のしかた、表現の特色について理解できる。 c：文章全体を捉えるために、使用されている言葉の意味や漢字の読み書きを習得し、進んで言語活動に活かそうとしている。また文学作品の描写や会話、特徴のある表現に興味をもち、登場人物の人間関係や心理を読み取ろうとしている。	・定期考査	・ワークシート	・ワークシート ・学習計画シート
	現代作家の文章にふれ、現代の文章表現についての理解を深める ［教材］現代文 「祖母が笑うということ」	a：文章の展開や表現に着目し、文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 b［読］：「読むこと」において、文章の構成や展開、表現のしかた、表現の特色について理解できる。 c：文章全体を捉えるために、使用されている言葉の意味や漢字の読み書きを習得し、進んで言語活動に活かそうとしている。また作品に興味をもち、場面の様子や人物の心情を想像するなど、文章表現を味わおうとしている。	・定期考査	・ワークシート	・ワークシート ・学習計画シート
	近代文学の思想について考えを深める、 ［教材］現代文 「夢十夜」	a：文学作品を通じて、文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 b［書］：「書くこと」において、「夢十夜」の他の章を読み、「夢」について感じたことを自分なりにまとめることができる。 c：文章全体を捉えるために、使用されている言葉の意味や漢字の読み書きを習得し、進んで言語活動に活かそうとしている。また作者に興味をもち、作者の他の作品について調べようとしている。	・定期考査	・ワークシート	・ワークシート ・学習計画シート
	同じテーマの古典の話と現代の話を比較する ［教材］古文 『今昔物語集』 ～「阿蘇の史、盗人にあひてのがるること」 【ことのは⑩】 「助動詞と助詞」 落語「蔵前駕籠」	a：古典の世界に親しむために、古文で使われる助動詞や助詞のきまり、また用法や意味について理解している。 b［読］：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確にとらえることができる。 c：作品に興味をもち、事件の展開や登場人物の行動を読み取ろうとしている。またこの説話を基にして作られた落語との比較に興味をもっている。	・定期考査	・ワークシート	・ワークシート
	日常的に使われる言葉の由来を漢文に求め、言語文化の広がりを理解する ［教材］漢文 「訓読のきまり」 「格言」 「五十歩百歩」	a：漢文の世界に親しむために、漢文のきまりや訓読について理解している。また我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。 b［読］：「読むこと」において、作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えを整理できる。 c：積極的に訓読の決まりを習得し、漢文を読もうとしている。また格言や故事成語などから、日常的に使われている言葉の由来が漢文にあることを理解し、その他の例を自ら調べようとしている。	・定期考査	・ワークシート	・ワークシート

※令和４年度以降入学生用

三学期	近代文学の題材となった古典の話と比較する ［教材］現代文・古文 「羅生門」 『今昔物語集』 ～「羅城門の上層に上りて死人を見る盗人の語」	a：我が国の文学作品に使われる特徴的な語句の理解度を高め、それらの文化的背景について理解を深め、語彙を豊かにしている。 b［書］：「書くこと」において、異なる時代に成立した随筆や小説、物語などを読み比べ、それらを比較して論じたり批評したりする活動を通して、自らの考えをまとめることができる。 c：文章全体を捉えるために、使用されている言葉の意味や漢字の読み書きを習得し、進んで言語活動に活かそうとしている。また作品に興味をもち、小説の構成や登場人物の心情の変化をとらえようとしている。元になった古典作品との比較に興味をもっている。	・定期考査	・ワークシート	・ワークシート ・学習計画シート
	日本文化の特徴についてまとめ、自分の考えを深める ［教材］現代文 「足し算の文化」	a：我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。 b［読］：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確にとらえることができる。 c：文章全体を捉えるために、使用されている言葉の意味や漢字の読み書きを習得し、進んで言語活動に活かそうとしている。また日本文化の特徴について筆者の主張をとらえることに興味をもち、日本文化の特色について理解を深めようとしている。	・定期考査	・ワークシート	・ワークシート ・学習計画シート
	作品を通じて、恋愛や結婚おける文化の時代的な違いを比較する ［教材］古文 『伊勢物語』 ～「筒井筒」 【ことのは⑪】 「敬語」	a：古典の世界に親しむために、古典特有の敬語表現について理解している。 b［読］：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確にとらえている。また文章の構成や展開、表現のしかた、表現の特色について理解できる。 c：作品に興味をもち、登場人物の行動や場面の展開、和歌に表れた心情を読み取ろうとしている。また古典文化における恋愛や結婚についての理解を深めようとしている。	・定期考査	・ワークシート	・ワークシート ・学習計画シート
	デザインを通して日本文化についてまとめ、自分の考えを深める ［教材］現代文 「ほどほどのデザイン」	a：我が国の言語文化の背景について理解を深めている。また文章を通じて語感を磨き、語彙を豊かにしている。 b［読］：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確にとらえることができる。 c：文章全体を捉えるために、使用されている言葉の意味や漢字の読み書きを習得し、進んで言語活動に活かそうとしている。また日本のデザインについて筆者の主張を読み取ることに興味をもち、デザインをとおして日本文化の特色について自分の考えを深めようとしている。	・定期考査	・ワークシート	・ワークシート ・学習計画シート

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　１０　）時間

・読むこと　…　（　６０　）時間